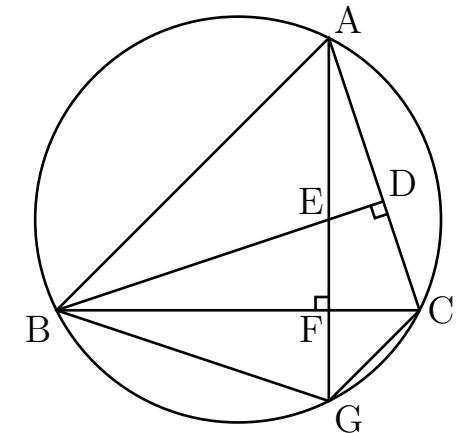


H31年度千葉県後期大問4-(2)

右の図のように、3つの頂点A, B, Cが、1つの円周上にある鋭角三角形ABCがある。点Bから辺ACに垂線BDをひく。また、点Aから辺BC上に垂線をひき、線分BDとの交点をE、辺BCとの交点をF、円との交点をGとする。さらに、点Bと点Gを結び、点Cと点Gを結ぶ。AF : EF = 2 : 1, AF = BFとする。

このとき、 $\triangle AED$ と四角形ABGCの面積の比を、最も簡単な整数の比で表しなさい。



[千葉県後期]